



室戸市ゼロカーボンシティ宣言

室戸市は、四国で唯一の「ユネスコ世界ジオパーク」に認定されている地域です。南海地震による海底の隆起が繰り返され、大地が誕生する最前線にあり、室戸岬の突端に立つと大地の産声を聴くことが出来ると言われていています。こうした大地の鼓動が地域ごとの文化を生み、魅力ある室戸を今なお創り続けております。

近年、地球温暖化が原因とみられる気候変動の影響により、猛暑や豪雨等の自然災害が頻発しております。

次世代を担う子どもたちに室戸の大自然を継承していくことは私たちの責務であります。室戸の豊かな自然や文化を子どもたちやその先の世代へ引き継ぎ、SDGs（持続可能な開発目標）への取り組みをより一層加速させるとともに、市民・事業者が一体となり、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」実現に向け取り組んでいくことを、ここに宣言します。



令和5年2月28日

室戸市長 植田 壯一郎